

手動式ホットプレス デジタル複数ゾーン加熱 精密実験室用プレス

商品番号: XP05



前書き

最高300℃のデジタル複数ゾーン加熱に対応し、5トンの加圧力を備えた手動式ホットプレスです。コンパクト設計、一体型漏れ防止油圧システム、7インチタッチスクリーン制御を備え、精密な実験室プレス加工に対応します。今すぐ見積もりをご依頼ください。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
固体電池電解質のラミネート加工	制御された熱（最高300℃）と均一な圧力を加えることで、固体電池用の緻密で割れないセラミックまたは高分子電解質層を製造します。	リアルタイムのデジタル力フィードバックにより過加圧を防ぎ、脆い電解質膜に微小亀裂が発生することを抑制します。
高分子膜の製造	ポリイミド（PI）、ポリエステル（PET）、ポリエーテルエーテルケトン（PEEK）を含む各種熱可塑性高分子フィルムやエラストマーシートを熱プレスし、目標の厚さと結晶化度を実現します。	複数ゾーン独立加熱によりプラテンの均一な温度を確保し、フィルムの反りや特性のばらつきの原因となる局所的な冷 spots を回避します。
FTIR/XRF用ベレット調製	KBr、鉍物ダスト、医薬品成分などの微粉末サンプルを圧縮し、分光分析用の透明または緻密なディスクに成形します。	コンパクト設計によりグローブボックス内での使用が可能で、手動レバー操作によりディスクの厚さと透明度を細かく制御できます。
電子基板のラミネート加工	多層PCB、フレキシブル回路、ヒートシンク界面を、正確な温度と圧力プロファイルの下で接合します。	均一な圧力分布により層間剥離やボイドを排除し、電気伝導率と熱伝導率を向上させます。
熱可塑性複合材料の成形	プリプレグ層を固めることで、自動車・航空宇宙の試作用繊維強化熱可塑性部品を製造します。	多段階昇温により、焦げや早期硬化を起こすことなく、完全な樹脂流動と架橋結合を確保します。
医薬品研究開発の打錠	圧力と温度を厳密に制御する必要がある、熱に不安定なAPIを使用した小ロット錠剤処方の開発を行います。	穏やかな手動ポンピングにより段階的な圧縮が可能で、均一な加熱により有効成分の分解を防ぎます。
光学フィルムのラミネート加工	光学レンズやディスプレイに保護フィルムを接合し、完全な透明性と気泡の混入のない仕上がりを実現します。	高平坦度プラテンと正確な圧力制御により光学歪みを排除し、クラスAの表面品質を確保します。

仕様	値
機械・構造 加圧力	
モデル型番	XP05
油圧プレス加圧力	最大 0～5.0トン（0～50KN）
駆動方式	制振リターンバルブ付き手動レバーアームポンピング
油圧システム設計	モノブロック一体型漏れ防止バルブブロック
消費電力	700 W
電源	AC 220V / 50Hz 単相（オプションで110V対応可）
熱・制御システム	
温度範囲	周囲温度（室温）～300.0℃

仕様	値
有効加熱エリア	100 × 100 mm（アルマイト加工、高平坦度合金プラテン）
上下方向クリアランス	50 mm（プラテン最大開度）
ユーザーインターフェースパネル	7インチ プログラム対応カラータッチスクリーンコントローラー
熱安定性	±1.5 °C
物理質量・設置面積	
正味重量	55 Kg（中実鋼製転倒防止重量ベース）
外形寸法	250 × 230 × 390 mm（幅 × 奥行 × 高さ）
準拠規格	CE認証取得